

— 上智大学 —

2月5日 法・総合人間科・文学部 世界史

解答

1

- 問1 (ア).d (イ).b (ウ).c (エ).d (オ).b
 (カ).a (キ).b (ク).d (ケ).a (コ).c
 (サ).d (シ).c (ス).d
 問2 (1). d (2). b (3). b (4). a (5). c
 (6). d (7). a
 問3 (1). c (2). d (3). c (4). b (5). a

2

- 問1 (ア).a (イ).e (ウ).b (エ).d (オ).c
 (カ).e (キ).a
 問2 (1). c (2). d (3). c (4). c (5). b
 (6). a (7). b (8). b (9). d (10).b
 (11).b (12).a (13).a

3

- 問1. b 問2. b 問3. a 問4. c 問5. b
 問6. a 問7. b 問8. a 問9. d 問10. b
 問11. d 問12. a 問13. a 問14. b 問15. c
 問16. a 問17. b 問18. d 問19. b 問20. a
 問21. 解なし 問22. d 問23. c 問24. b

4

- 設問1
 問1. e 問2. d 問3. c 問4. d 問5. b
 問6. a 問7. b 問8. d 問9. a 問10. d
 問11. b 問12. a 問13. e 問14. c 問15. d
 設問2
 問1. b 問2. e 問3. d 問4. e 問5. d
 問6. a 問7. a

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

[増田塾 2019 解答速報ホームページ](#)

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！

解説

1

問1：

(ア) 中国では河南省の二里头遺跡は夏王朝の遺跡とされている。二里头遺跡は 2018 早稲田 (法) も出題済み。

夏王朝 = 実在は証明されていない → 河南省の☆二里头遺跡との関連が指摘されている

① 伝説上の中国最古の王朝 (「史記」に記述、中国では公式に存在が認められている)

② 建国者 = 禹 (黄河の治水で活躍し、舜から位を譲り受けた)

③ 最後の王 = ☆桀

(イ) 夏王朝の建国者は、禹。

(ウ) 良渚文化は浙江省の文化で、玉器が出土したことで知られる。

長江文明

① 浙江省の河姆渡遺跡 (縄文文化との関連性) 14 明商、11 立教、12 中法、18 早法
→ BC5000 (仰韶文化と同時代) ~ BC3000、長江下流域、高床住居、稲、ひょうたん、豆類、家畜の骨、漆器が発見

② 浙江省の☆良渚文化 (長江下流域、玉器が出土)

③ 湖北省の☆屈家嶺文化 (長江下流域、稲作)

(エ) 河姆渡遺跡は BC5000 年頃に始まるが、これは仰韶文化と同時代。

(オ) BC1027 年に牧野の戦いで周の武王が殷の紂王を放伐し、殷周革命が実現した。

(カ) 三星堆遺跡 (文化) は四川省。青銅製の独特な「縦目仮面」が出土したことで知られる。

四川文明

四川省 (長江上流の四川盆地) の三星堆文化 14 明治 (商)、11 立教、12 法政、18 早法

→ 青銅製の独特な「縦目仮面」が出土、黄金製品や子安貝も出土

※ BC1600 ~ 殷の建国と同時代に開始

(キ) 三星堆文化は BC1600 年頃に始まるが、これは殷の建国と同時代。

(ク) 殷の伝説的な建国者は湯王。夏王朝最後の桀を破って建国したとされる。

(サ) 山東省の竜山鎮にある城子崖遺跡は竜山文化の代表的な遺跡。

	出土品	代表的な遺跡	飼育
BC2500 ~ BC2000 竜山 (黒陶) 文化 at 黄河下流域の黄土地帯 ※階層差が拡大	薄手の黒陶 (ろくろで作)、厚手の灰陶 (三足土器の形状、穀物を蒸す ☆鬲・獣肉を煮る☆鼎)	☆城子崖遺跡 at 山東省の竜山鎮	☆牛・馬 ※養蚕業も開始

(シ~ス) 竜山文化は、ろくろで作られた薄手の黒陶、三足土器 (穀物を蒸す鬲・獣肉を煮る鼎) の形状をなす厚手の灰陶が出土したことに特徴がある。

問2：

- (1) dは『漢書』の説明。
- (2) 南宋のことだが、帝室の姓を問うのはなかなか細かい。建国者の高宗の本名が趙構なので、bの「趙」。
- (3) 西周の鎬京は、秦の咸陽、隋の大興城、唐の長安、現在の西安である。よって、bの「隋」が正解。東晋は建康（現南京）、魏と後梁は洛陽を首都にした。
- (4) 東周の洛邑は現在の洛陽。北魏は平城（現大同）から洛陽に遷都した。よって、aの「北魏」が正解。前漢は長安、元は大都（現北京）、呉は建業（現南京）を首都とした。
- (5) 秦の咸陽は、西周の鎬京、隋の大興城、唐の長安、現在の西安である。cは長安を都とした唐の説明なので、これが正解。aは開封を都とした北宋の説明。bは洛陽を都とした後漢の説明。dは南京から北京に遷都した明の説明。
- (6) dが正解。aは名家の説明。bは荘子の説明。cは孟子の説明。
- (7) aは周代の説明。

問3：黄河文明、長江文明、四川文明の遺跡・文化の所在地は地図必須。億劫がらずに覚えておきたい。

2

問1：

- (ウ～オ)「7世紀」「11世紀」とあるのがポイント。7世紀はヘラクレイオス1世の治世下で軍管区(テーマ)制と屯田兵制、11世紀はアレクシオス1世の治世下でプロノイア制。3つの制度は内容もしっかりと区別しておきたい。

問2：

- (1) cは「ザマ」ではなく、カンナエ。
- (2) dが誤文で、マリウスは武器自弁の原則を「とりいれ」ではなく、捨てた。

マリウス＝平民派（＝☆ポプラレス・民会寄り）の政治家・軍人
 ※武器自弁の原則を捨て、無産市民を編入する兵制改革（軍隊私兵化、職業軍人制）
 vs スラ＝閥族派（＝☆オプティマテス・元老院寄り）の政治家・軍人
 ※ミトリダテス戦争中のスラのクーデタによってアフリカに逃亡、復帰後スラ派を虐殺。
 ※ミトリダテス戦争後帰国して、マリウス派を虐殺。

- (3) cは「任期1年の独裁官」が誤り。独裁官（ディクタトル）は任期半年。
- (4) cは「共和政中期」が誤りで、共和政末期とすべき。共和政はBC509年（エトルリア人の王を追放）～BC27年（オクタウィアヌスの帝政開始）。スパルタクスの反乱はBC73～BC71年なので、明らかに、共和政末期であるが、他の選択肢が細かいので意外に気が付かないだろう。なお、他の選択肢の情報は全て山川出版社の「世界史用語集」の「奴隷制度（ローマ）」の説明文に明記されている。
- (5) d（BC494年）→ b（BC367年）→ c（BC287年）→ a（BC133年）。
- (6) 全ての選択肢が正文だが、aのみ「軍人皇帝時代」に該当しない。
- (7) bは「西ローマ帝国の滅亡とともに」ではなく、「フランク王国の分裂以降」とすべき。山川出版社の教科書「詳説世界史B」のp.130に明記されている。なお、他の選択肢も細かいが、全て同教科書のp.129に明記されている。

- (8) bは「農民の共同体」ではなく、領主。**領主裁判権**を想起したい。他にも、**教会も教会法に基づく独自の裁判権**を持っていた点に注意。
- (9) dは「プロイセン」ではなく、**オーストリア**。
- (10) bは**エラスムス**の説明。
- (11) bは「外貨獲得」ではなく、**穀物増産**。
- (12) aは「サトウキビ」と「タバコ」が逆。**プランテーション**については、山川出版社の「世界史用語集」が詳しく、他の選択肢の文章がほぼそのまま明記されている。
- (13) b (1791～1804年) → a (1807年) → d (1833年) → c (1861～1865年)。

3

- 問3・Aは山川出版社の「詳説世界史研究」のp.318にそのまま明記されている。また、Bは山川出版社の「世界史用語集」の「宗教協約(コンコルダート)」の説明文中にそのまま書かれている。よって、ともに正文なので、aが正解。
- 問5～6・5つの対仏大同盟については、年号、結成背景、崩壊理由、参加国を確認しておきたい。
- 問8・c (1813年) → b (1814年) → a (1814年) → d (1815年)。bとaは同年だが、**ウィーン会議中にナポレオンがエルバ島を脱出することを知っていれば**、問題なく正解を得られる。
- 問10・aは**1866年**、bは**1848年**、cは**1859年**、dは**1858年**。
- 問11・Aは「オーストリア」ではなく、**オランダ**。Bは「七月王政」ではなく、**第二共和政**の説明。よって、ともに誤文なので、dが正解。
- 問12・**1851年クーデタ**のことで、ルイ＝ナポレオンは武力で議会を解散し、大統領の任期を10年とし、大統領の権限を拡大した。
- 問13・Aの「**英仏通商条約**」は**1860年**に英仏が結んだ条約で、フランスの工業化が急速に発展する一因となった条約。2016早稲田(商)なども出題しているので、要注意。Bの「**日米修好通商条約**」は江戸幕府がアメリカのハリスと結んだ不平等条約。同年、日本は**オランダ、イギリス、フランス、ロシア**とも同様の通商条約を結んだが、これらを**安政の五カ国条約**と呼ぶ。2010早稲田(人間科)が出題済み。ともに正文なので、aが正解となる。
- 問14・第二帝政期にセーヌ県知事**オスマン**が**パリ改造**を推進し、何重かの環状道路と放射状に走る道路網の整備を基盤に、治安対策を考慮したスラム街の一掃、公衆衛生を考慮した地下上下水道の建設を行った。
- 問15・cが誤文で、世界最初の**地下鉄「メトロポリタン鉄道」**が開通したのは**1863年のロンドン**であり、パリの都市改造とは関係がない。また、上記の問14の解説の通り、aとbは正文。dも正文で、**1852年パリでブシコ夫妻によって世界初のデパート「ボン＝マルシェ」**が作られた。なお、**1858年にニューヨークにも「メイシー」**が誕生した。
- 問16・**サン＝シモン**はフランスの**空想的社会主義者**で、搾取のない産業社会を構想し、社会調和のための精神的支柱として新キリスト教を提唱した。**ナポレオン3世**は**サン＝シモン主義**の影響を受け、社会政策の充実で大衆の支持確保に努め、**国家主導の産業化政策**を推進した。
- 問17・aは「**ニューコメン**」ではなく、**アークライト**。cは「**ジョン＝ケイ**」ではなく、**ダービー**。dは「**バーミンガム**」ではなく、**マンチェスター**。よって、bが正文となる。

問 19・クリミア戦争の原因は**聖地管理権問題**とされているが、これはフランスのナポレオン3世がオスマン帝国からイェルサレムの管理権を獲得すると、ロシアのニコライ1世が反発し、オスマン帝国内のギリシア正教徒の保護を名目にオスマン帝国に宣戦したことを指す。したがって、空欄(9)にはフランスの宗教であるカトリックが入りうる。よって、bの「カトリック教徒」が正解。

問 21・解なし。bの「ニース」を正解として想定している可能性があるが、正解ではない。「**プロンビエールの密約**」は、1858年にフランスのナポレオン3世とサルデーニャ王国のカヴール首相が結んだ密約。対オーストリア戦争におけるフランスの支援を取り付け、代償として**サヴォイア・ニース**をフランスに割譲する取り決めだった。しかし、実際には**イタリア統一戦争**の際、同盟国サルデーニャの強大化を恐れたナポレオン3世はサルデーニャを裏切り、敵国のオーストリアと**ヴィラフランカ条約**で講和する。また、サヴォイア・ニースは結局、1860年の**中部イタリア併合**の際、フランスに割譲されるので、プロンビエールの密約でフランスに割譲されたわけではない。

問 22・北イタリアの**ロンバルディア**地方は**ランゴバルド王国**に由来するが、**ミラノ**が代表的な都市。

問 24・a (1846～48年) → c (フアレス大統領時代) → b (ディアス大統領時代の末期) → d (カランサ大統領時代) となる。

4

設問 1 :

問 1・メキシコのアステカ王国は **1521年**、ペルーのインカ帝国は **1533年**に滅亡した。

問 7・bが誤文。「ロシア」はオーストリア側に立った。

問 8・dは「イギリス」ではなく、**スペイン**。

問 9・aは「このときに」が誤り。航海法の制定は **1651年**であり、七年戦争 (**1756～63年**) 以前である。

問 10・**第1回大陸会議**には、**ジョージア**植民地だけが不参加だった。

問 11・**レキシントンの戦い**を指すが、レキシントンは**マサチューセッツ**植民地のボストン郊外。

問 14・**1763年**の**パリ条約** (**フレンチ=インディアン戦争**) と **1783年**の**パリ条約** (**アメリカ独立戦争**) は明確に区別しておきたい。また、**1856年**の**パリ条約** (**クリミア戦争**) と **1898年**の**パリ条約** (**米西戦争**) も区別を要する。

問 15・**アメリカ合衆国憲法**は採択は **1787年**、発効が **1788年**。

【講評】

例年通りの細かさ。山川出版社の教科書「詳説世界史B」と同社の「世界史用語集」の説明文中に書かれている細かな情報が容赦なく出題されている。

①では、二里頭遺跡が河南省にある点、良渚文化が浙江省にある点、河姆渡遺跡の年号、牧野の戦い、三星堆文化の年号、湯王、山東省の竜山鎮にある城子崖遺跡、黒陶がろくろで製作された点、灰陶が三足土器の形状をなす点、南宋の建国者の高宗の本名が趙構である点が細かい。

②では、マリウスが武器自弁の原則を捨てた点が細かい。また、(4)と(7)の正誤判定が見破りづらく、非常に巧妙な作問。(12)のプランテーションの詳細も見破りづらい。

③では、問3も明確な根拠をもって解答するのは意外に厄介かもしれない。問13の英仏通商条約は差が付きやすい。日米修好通商条約と同様の条約をオランダ、イギリス、フランス、ロシアとも結んだ点も細かい。ただし、安政の五カ国条約として、2010早稲田(人間科)が出題済み。問14のセーヌ県知事オスマンのパリ改造の詳細、問15の世界最初の地下鉄「メトロポリタン鉄道」、世界初のデパート「ボン＝マルシェ」は今後も出題され続けるだろう。問16のナポレオン3世のサン＝シモン主義も覚えておきたい。問21は出題ミスか。問24の並べ替え問題は実力差が出るだろう。

④では、ジョージア植民地が第一回大陸会議に不参加だった点、レキシントンがマサチューセッツ植民地のボストン郊外にある点、アメリカ合衆国憲法の採択年号と発効年号の違いあたりが細かい。

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ



早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！